Miyazaki International College

Course Syllabus

Spring 2020

|  |  |
| --- | --- |
| Course Title ( Credits ) | ＣＥＤ２： キャリア･デザイン (1) |
| Course Designation for TC |  |
| Content Teacher | |
| Instructor | Kenji Yano |
| E-mail address | ishakado@edu.miyazaki-mic.ac.jp |
| Office/Ext | MIC1-209 |
| Office hours | Monday 9:00 ~ 12:00 |

|  |
| --- |
| Course Description: |
| 自己を見つめ、人間としてのあり方・生き方を探求するとともに、望ましい勤労観・職業観を身に付けさせることによって、社会的・職業的自立に必要な能力を育成する。なお、「キャリア・アクティビティー」の単位は、インターンシップについては連続して 3 日以上、ボランティア活動については複数活動を合わせて 3 日以上参加した場合に認めることが出来る。詳細は「キャリア・アクティビティー」（教務課にて入手）を参照してください。  2 年次前期：就業意識の醸成  望ましい勤労観・職業観を確立し、就業意識の醸成を図るとともに、自己に適した職業を探求する。 |
| Course Objectives: |
| 自己を見つめ、人間としてのあり方・生き方を探求するとともに、望ましい勤労観・職業観を身に  付けさせることによって、社会的・職業的自立に必要な能力を育成する。 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| Course Schedule | | | |
| 回数 | 内　　　　容 | 講　　　　師 | 備　　　　考 |
| テーマ１：オリエンテーション | | | |
| 第１回 | ・キャリアデザインの意義 | キャリア教育センター | 4月 14日（火） 14：40 ～ 16：10 2-307 |
| ・キャリア教育の必要性・授業概要説明 |
| ・学ぶことの大切さ |
| ・Mahara eポートフォリオについて |
| ・DP自己評価について |
| テーマ２：自己理解 | | | |
| 第２回 | 働くための能力、興味、価値観を知る | 待木　美奈子  (実務経験のある教員) | 4月　24日（金）  9：05 ～ 10：35　 2-307 |
|
|
|
| 第３回 | 働くときの行動特性や性格・傾向を知る | 待木　美奈子 | 5月　1日（金） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| テーマ３：社会理解・職業理解 | | | |
| 第４回 | 就職試験の実際（ＳＰＩ　Ｗｅｂテスト） | リクナビ  (実務経験のある教員) | 5月　8日（金） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| 第５回 | 私の履歴書① （社会人講話） | 外部講師  (実務経験のある教員) | 5月　19日（火） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| 第６回 | 私の履歴書②  （社会人講話） | 外部講師  (実務経験のある教員) | 5月　26日（火） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| 第７回 | 社会人インタビュー①　 （教材シート・社会人講話） | キャリア教育センター | 6月　2日（火） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| 第８回 | 社会人インタビュー②　 （教材シート・社会人講話） | キャリア教育センター | 6月　9日（火） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| 第９回 | 社会人に求められる力・企業が求める人材① | 外部講師  (実務経験のある教員) | 6月　16日（火） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| 第１０回 | 社会人に求められる力・企業が求める人材② | 外部講師  (実務経験のある教員) | 6月　23日（火） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| 第11回 | 業界の現状と今後の展望① | (1)金融・保険業（太陽銀行） (2)マスコミ（宮日、UMK） (3)ＩＴ産業 (スパークジャパン承諾済み) (4)航空業（JAL） (5)観光業 (6)製造業 (7)公務員 (8)教員 (9)その他・大学院（UNESCOエコパーク、他）  (実務経験のある教員) | 6月　30日（火） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| 第１２回 | 業界の現状と今後の展望② | 7月　6日（火） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| 第１３回 | 業界の現状と今後の展望③ | 7月　13日（火） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| 第１４回 | 就職活動とインターンシップ | マイナビ  (実務経験のある教員) | 7月　20日（火） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| 第１５回 | 社会理解をまとめる |  | 7月　27日（火） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| 第１６回 | 期末試験 |  |  |

|  |
| --- |
| Required Materials: |
| このコースで使用するサブテキストと宿題用教材のＳＰＩ基礎練習問題は、講義開始時に配付します。 |
| Course Policies (Attendance, etc.) |
| 学生の責任：全ての講義に、時間に遅れず出席し、与えられた宿題などは期限内に提出する。  クラス行動：外部より講師を招いて、講座等を行う際に、下記の事項に注意して適切に振る舞うが重要である。  ・携帯電話の使用は厳禁とする。  ・他の宿題などをせず、講義を聞いて重要事項を記録する。  ・講義についてのコメントを友人と作っても良いが、話はしない。  出席と遅刻：  ・欠席４回以上で辞退、遅刻 3 回で欠席１回とする。  宿題  次回講義の前に、与えられた小論文や小テスト、ＳＰＩの宿題を提出すること。  提出が遅れた場合は、担当教授に確認すること。 |
| Class Preparation and Review |
| Students are expected to spend at least one hour reviewing and doing homework and one hour preparing for every hour of lesson time.  学生は、すべての講義時間に対して、最低 1 時間の準備をし、最低 1 時間の復習および宿題をすることを望みます。  SPI 練習問題は学生自身の実力養成のためにあるので、解答を見る前に、一人で解く努力をすること。 |
| Grades and Grading Standards |
| 小テスト・感想文（e ポートフォリオ）：６０％  ファイナル：４０％ |
| Methods of Feedback: |
| In principle, graded work will be returned within one week of submission with appropriate feedback, i.e., grade, comments, etc. |
| Diploma Policy Objectives: |
| Work completed in this course helps students achieve the following Diploma Policy objective(s):  3: The ability to identify and solve problems  4: Advanced communicative proficiency in both Japanese and English  5: Proficiency in the use of information technology |
| Notes: |
|  |

